

# わくわく

Vol. **21**  
2022年10月

わくわくウォーク ②

豊かな自然とコミュニティ  
つつじヶ丘・神代団地

「はあと・ふる・えりあ アイシング・クッキー」  
みんなにやさしいまち調布「調布東山病院」



調布市福祉作業所等連絡会

## 調布市福祉作業所等連絡会 加盟団体

(N)=NPO法人、(福)=社会福祉法人、(一社)=一般社団法人、(株)=株式会社、(有)=有限会社、(合)合同会社



### 障害のある人の仕事や活動の場

- (福)新の会  
はあと・ふる・えりあ:042-490-8625  
ベーカリー&カフェ「ふあんふあ〜れ」:042-490-8637
- (N)エクセルシア  
リサイクルショップ 不思議屋:042-489-3754
- (福)大泉旭出学園  
旭出調布福祉作業所:042-485-5885
- (福)くすのき会  
調布くすの木作業所:042-486-9129  
シェア:042-481-1157/かれーや:042-440-2534  
結の里:042-442-2023
- (N)クッキングハウス会  
クッキングスター:042-498-5177  
レストラン クッキングハウス:042-488-6369  
ティールーム クッキングハウス:042-484-4103
- (N)高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム  
調布ドリーム/リサイクルショップ夢市:042-444-3068
- (福)新樹会  
創造農園:03-5314-7081  
カフェ「空と大地と」:03-5314-7082  
創造生活:03-5384-7066
- (福)巢立ち会/こひつじ舎:042-488-4433
- (N)爽々苑  
爽々苑:042-480-8294  
爽々苑やわらぎの家:042-481-6262
- (N)だいち  
だいち調布事業所:03-6279-6482  
だいち調布第2事業所:042-426-9555  
だいち調布第3事業所:03-5315-5981
- (福)調布市社会福祉協議会  
調布市希望の家 本場:042-481-7700  
調布市希望の家 分場:03-3305-7737  
希望の家深大寺:042-426-8577  
障害者地域活動支援センター ドルチェ:042-490-6675
- (福)調布市社会福祉事業団  
すまいる 本場/フレッシュベーカリーすまいる:042-481-7723  
すまいる 分室/ベーカリー&カフェ「はとれ〜」:042-426-9481  
デイセンターまなびや:042-442-9552  
そよかぜ:042-481-7663  
ちょうふだぞう:042-487-4552
- (N)調布心身障害児・者親の会  
びいす:042-230-9776  
下石原びいす:042-480-5775
- (福)調布を耕す会  
しごと場大好き:042-486-1022  
しごと場大好き国領:042-444-3733  
カフェ大好き:042-481-3933
- (N)羽ばたく会  
めじろ作業所:042-443-1633  
カフェギャラリー「さえざり」:042-444-8818



### 障害のある小中高生の 放課後や余暇活動の場

- (株)絆/放課後等デイサービス といろ:042-444-6959
- (株)シエンス/放課後等デイサービス たんぼぼ:042-444-0471
- (一社)生活支援ネット  
アーリーバード:042-446-2550  
アーリーバード柴崎:042-499-6030
- (合)チル・リブ/チル・リブ西調布ルーム:042-452-8501
- (福)調布市社会福祉協議会  
放課後等デイサービス びっころ:042-490-6675
- (福)調布市社会福祉事業団  
調布市立ゆずのき学童クラブ:042-444-6644
- (N)ちょうふの風/ちょうふの風:042-444-5514
- (N)なないろの会  
クレヨンキッズ:042-490-3933  
れいんぼー:042-499-6777
- (N)にこにこの会  
にこにこキッズルーム:042-499-5660  
放課後等デイサービスふくふく:042-444-7807
- (株)ファミリーホーム/ドリームボックス下石原:042-444-7155
- (N)ふみ月の会  
ふみ月チャレンジ染地:042-486-9901
- (株)ベイフワード  
わかば仙川店:03-5969-9047  
わかば西調布店:042-426-7982
- (N)ポコポコ・ホッピング  
ポコポコ・ホッピング神代団地:042-483-1114  
ポコポコ・ホッピング富士見町:042-486-5922
- (一社)ライフタイムコンディション  
KiZuNa調布:042-444-1980  
KiZuNa柴崎駅前:042-444-0045

### その他

- (福)調布市社会福祉事業団/なごみ:042-481-7371
- (N)ふみ月の会/ふみ月の家:042-446-0633

調布市福祉作業所等連絡会ガイドブック  
わくわく

わくわく21号  
2022年10月発行  
発行 調布市福祉作業所等連絡会  
調布市布田2-26-8-101  
042-481-3201  
fuku-renraku@tbz.t-com.ne.jp

編集 NPO法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット  
デザイン 古田 裕(FULL\_DESIGN)  
写真 楠 聖子

調布市福祉作業所等連絡会  
ホームページ



自然とコミュニティに囲まれた

# つつじヶ丘 神代団地界隈

福祉事業所のメンバー目線でまちを紹介するシリーズ、2回目は「ポコポコ・ホッピング神代団地」のメンバーの日頃のお散歩コースや活動の様子を紹介します。

団地全体が公園のような魅力あるスポットがいっぱい

放課後等デイサービス「ポコポコ・ホッピング神代団地」は団地の真ん中に位置する商店街の一角にあります。周辺は特徴ある公園やボール遊びのできる広大なグラウンド、散策に最適な野川も近く大変恵まれた環境。豊かな自然と生活の利便性に加え、コミュニティも盛んな神代団地は「子育てしやすい環境」と、近年若いファミリー層の入居も増えているとか。「このあたりは歴史ある団地を守ってきた高齢の方々と子育て世代など多様な世代が行き交うこともあり、誰もが安心してくつろぎ、交流できる雰囲気があります。うちの事業所やメンバー達もその一員として見守ってもらっている安心感がありますね」（ポコポコ・ホッピング神代団地「施設長・松岡さん」）。



## すりばち公園 (中央公園) 神代団地名物、別名「ありじごく」公園

いつも子どもたちでいっぱい!すりばち型遊具が大人気の公園。壁面の傾斜を段ボールなどで滑り降りて遊びます。場所によって傾斜が違うので、体格や体力に合わせた遊び方ができるのもポイント。



## 神代団地集会所

団地コミュニティ活動の中心地

自治会が盛んな神代団地。子育て世代対象の「こどもふれあいひろば」や、カレーが人気の「ふれあい喫茶」、ワンコインで楽しめる「居酒屋じんだい」など定期的に行われる住民主催の催しで自然と交流が生まれます。居酒屋には「ポコポコ・ホッピング神代団地」の職員も参加しています。



## 野川サイクリング道路と遊歩道

四季を感じる絶好の散歩コース

中央広場に隣接したヒマラヤスギが特徴的な清々しい雑木林。木陰のベンチが心地よい空間です。小道の先に行くと野川サイクリング道路と遊歩道が。「ポコポコ・ホッピング神代団地」では日頃のお散歩はもちろん、都立野川公園まで遠距離ウォークをすることもあるのだそう。



## 中央広場と商店街

人々が集う団地のシンボル  
激安スーパーに有名カフェも

レトロな雰囲気が素敵な団地商店街(写真左)。郵便局やスーパー、青果店が並ぶほか、若い世代に人気のカフェやおしゃれな雑貨店も。商店街に面した中央広場では団地祭などイベントも行われます。この日「ポコポコ・ホッピング神代団地」のメンバーは、調理活動で使う野菜を「ふじ青果」でお買い物。

## 一緒にわくウォーク!

ポコポコ・ホッピング神代団地

障害のある子どもたちの放課後や余暇活動を支援する放課後等デイサービス。32年前に保護者が中心となって設立した調布の障害児療育施設の先駆的な存在の一つです。



みんなで作り上げるからこそ育つ力

この日「ポコポコ・ホッピング神代団地」はみんなが楽しみにしている月に1回の調理活動の日。前日のメンバーがご近所で買ってきた野菜を使いカレーを作ります。料理の行程がわかりやすいよう段階に分け、ホワイトボードに掲示。細かい作業が苦手な子でも使える道具などを工夫しながら、順番に取り組みます。「早くやりたい気持ちをおさえて順番に」「上手な子の様子を真似してチャレンジ」など、集団活動だからこそその関わりの中で、子どもたちは自然とできることを増やし、できないことに折り合いを付ける力を育てると感じます（松岡さん）。

家でも学校でもない「まごにしかない」体験ができる場

「ポコポコ・ホッピング神代団地」ではこのほかに「アートの日」「体操」「音楽活動」など多彩な活動を行っています。「市内には20力以上の放課後等デイサービスがあり、そのほとんどが「調布市福祉作業所等連絡会」に加入しているというのは調布ならでは。連絡会での情報共有や研修などが、調布の放課後等デイサービス全体の質の向上につながっていると思います（松岡さん）

月に1回の調理活動

← キーマカレーをつくろう！

1 切る、皮をむく



指先をうまく使って揃えよう。

2 刻む



みじん切りは秘密兵器のチョッパーで。

3 炒める



焦がさないように、ていねいに。

4 ルーを入れる



いよいよ仕上げ。順番が待ち遠しい！

5 完成！

いただきます！



野菜たっぷりキーマカレー完成、いただきます！

おっっっ

逸品誕生ストーリー vol.4

# 16年間引き継がれる秘伝のレシピ アイシング・クッキー

試行錯誤を重ね、誰が作っても同じ品質を保てるように

香ばしく焼き上げたクッキーに色とりどりのアイシング細工が美しい、見て楽しく、食べておいしいお菓子。「調布のおみやげ」でも紹介された「ゲゲの鬼太郎妖怪焼き」で有名な「はあと・ふる・えりあ」の知る人ぞ知る定番商品です。

「アイシングを使うクッキーは手間と技術が必要のため、福祉作業所で作っている所が少なく、うちならではの自慢の商品。さかのぼれば開所当時『何か核になる製品を』と考える中、開所内覧会に来ていたお菓子作りの達人が『役に立てれば』と非常勤スタッフとなり『みんなが同じように作れるように』と開発してくれたのがこのレシピ。分量や配合はもちろん、ガイド付きの軽量カップや常に同じ厚みにできるのし台、型抜きなど、道具も工夫し、試行錯誤の末、安定した品質のクッキーを作れるようになったんです」と話すのは当時をよく知る主任の山田さん。

「見た目のかわいさはもちろん、材料もよいものを厳選しているので味は折り紙付き。小麦粉やバターは価格高騰で頭の痛い昨今ですが、福祉作業所メイドだからこそその安心安全な材料を使った高品質のクッキーにこだわって、これからも作り続けたいですね。オーダーメイドも承っており、オリジナルの形や名前、メッセージ入りなど、記念品やこだわりのギフトとしても喜ばれています」

はあと・ふる・えりあ

わくわく編集部が見つけた福祉作業所メイドの逸品をシリーズで紹介。今回はカラフルなアイシング細工のクッキーが人気の「はあと・ふる・えりあ」にお邪魔しました。



併設の「ベーカリー&カフェふあんふあ〜れ」で販売しています。



「固定ファンの方も多いです」と焼き菓子担当の松岡さんと山田さん。



### 基本情報

はあと・ふる・えりあ

調布市小島町1-22-7  
042-490-8625

### 逸品に出会える場所

「はあと・ふる・えりあ」のクッキーや焼き菓子は、併設の「ベーカリー&カフェふあんふあ〜れ」のほか、調布市福祉センター1階「わかかさショップ」、P6で紹介の「調布東山病院売店」等で販売しています。

## 「その子らしく」生きる力を育む喜び

放課後等デイサービス  
チル・リブ西調布ルーム 仲玉子さん

子どもの「やりたい！」に  
とことん付き合う

「タマゴ」の愛称で子どもたちに大人気の仲玉さん。大学では哲学を学び、卒業後に親族の闘病リハビリの経験をきっかけに作業療法士を志したという異色の経歴です。「転職活動で15カ所を見た中で、ここしかない」と決めたのがこの事業所。とにかく自由で子ども主体の方針に共感しました。学校や家ではダメと言われそうなおとも、ここでは安全を確保しながら

できる限り実現できるように、とことん付き合う。障害のある子どもたちは日常、大人が決めたことに従わなければいけない場面が多く、どうしても待ちの姿勢になりがちなのですが、ここでは自分の好きなこと、やりたいことを前面に出せるから、みんな生き生き、目の色が変わります。そういう本来の自分が持つ好奇心や行動力を引き出す中で、自ら考えられる力、大変なことがあってもめげない力が育つ環境を提供できるように、日々頭脳戦を楽しんでいます。」



室内でもできるだけ体を使い、思い切り遊びこむ活動を意識。



### 放課後等デイサービス チル・リブ西調布ルーム

西調布駅近くの便利な立地。感覚統合的な効果のある室内運動をはじめ、野川公園などの広い場所での外遊びなど多様な活動を工夫。

調布市上石原1-25-47ドミール西調布102  
042-452-8501

### 当事者主体で 集団が持つ力を生かす

病気や事故で脳機能の一部にダメージを受けたことによる様々な障がい「高次脳機能障がい」を持つ方々が通う「調布ドリーム」で機能回復や生活支援を担当する作業療法士の菅野さん。「この障がいは周囲からわかりにくく、本人も今までできていたことができなくなる辛さに向き合わねばならない難しさがあります。社会での認知もまだ低い中、同じ障がいを持つ方々が集団の持つ力で元気を取り戻していく、この仕事にやりがいと魅力を感じます。例えば障

## 高次脳機能障がいに特化した支援

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

菅野 道生さん

がいによりできなくなったことをあきらめるのではなく、「代償手段(外的補助手段)」と一緒に考え、やってみる。そのことで少しずつ生活の質が豊かになり、体力や気持ちに余裕ができて、ほかのことにも前向きになれる。そんないいサイクルができたときはうれしいですね。メンバーの皆さんの多くが私より先輩で、様々な経験や歴史を持っておられるので、皆さんとの関わりが楽しく、自分自身の勉強になっていることが多いです。」



機能回復プログラムのひとつ。音楽に合わせて楽しく行います。



### 調布ドリーム

2002年「1人のリハビリはつまらなくても、皆でやれば楽しくなる」をモットーにスタートした自主グループが前身。リサイクルショップも併設。

調布市飛田給1-50-1  
042-444-3068



調布市内の福祉作業所や放課後等デイサービスでは、ボランティアや職員の募集を行っている施設もあります。詳細は各事業所にお問い合わせください(本誌裏表紙に一覧)

## みんなにやさしいまち ちょうふ

「障害のある人が利用しやすい」場所は誰にとってもやさしい場所。障害がある人に配慮がある施設やお店をシリーズで紹介しします



病院広報誌の連載で市内の作業所を詳しく紹介。



各作業所と製品の特長もわかるディスプレイ



入荷するとすぐなくなるという人気のプリン



### 医療法人社団 東山会 調布東山病院

調布市小島町2-32-17  
042-481-5511

## 作業所製品の販売や広報誌で 地域の福祉を応援

小島町 調布東山病院

売店で定番人気の作業所製品  
固定ファンもたくさん

今年で創立40周年を迎える調布東山病院、様々な形で地域とのつながりを大切にしています。調布市福祉作業所等連絡会ともゆかりが深く、1階の病院売店では長年、福祉作業所の製品を販売し定番商品に。「値段が手ごろなのに安全でよい材料を使っている、と職員や利用者にもファンが多いですね。一時販売が途絶えた時は「いつ再開するのか」とお問い合わせてもありません。フェルトのマスコットなど季節の商品もかわいらしく、まとめて買っていかれる方もいます」と売店スタッフさん。

また、広報課で発行している患者様向け広報誌「東山だより」で、昨年からは「調布の福祉」という連載コーナーを開始、市内福祉作業所の活動内容や製品を紹介しています。広報課の森口さんにお話を伺いました。「取材を通して福祉作業所の職員の方々のきめ細かい支援やお仕事への情熱に触れ、とても心が動かされました。職員からも、連絡会のことや製品の背景を知ることができて勉強になったという感想をもらいました。私も地域の医療機関も多様な方々が利用されますのであなたにも安心して受診していただける病院を目指し、受付周りやお声がけの仕方なども工夫しています」

## 連絡会事務局員に齊藤央さんが就任

新事務局員の齊藤さんより  
ごあいさつ

調布生まれ調布育ちの私は調布市社会福祉事業団、三宅島の社会福祉協議会で働き、この4月に戻ってきました。「おかえりなさい」と声をかけていただきとても嬉しかったです。連絡会の仕事は調布の福祉を支える大切な仕事です。太田さん、松井さんと続いたバトンを受け継ぎみなさんのお役に立てるよう務めさせていただきます。



調布市福祉まつり

12月3日(土)4日(日)に調布駅前  
広場で開催されます。

### 新規加入事業所紹介

社会福祉法人  
調布市社会福祉事業団  
なごみ

調布市西町290-4  
042-481-7371

NPO法人 ふみ月の会  
ふみ月の家

調布市多摩川5-24-18  
042-446-0633

# Topics